

鈴鹿市不燃物リサイクルセンター２期事業

審 査 講 評

平成２０年１月１１日

鈴鹿市不燃物リサイクルセンター２期事業

P F I 専門委員会

鈴鹿市不燃物リサイクルセンター２期事業ＰＦＩ専門委員会（以下「専門委員会」という。）は、平成19年7月6日に公告された鈴鹿市不燃物リサイクルセンター２期事業の総合評価一般競争入札に係る事業者提案について審査を行い、最優秀提案者を選定しましたので、選定結果及び審査講評をここに報告いたします。

平成20年1月11日

鈴鹿市不燃物リサイクルセンター２期事業ＰＦＩ専門委員会
委員長 奥野 信宏

1 専門委員会の構成

専門委員会は次の7名により構成されています。

委員長	奥野 信宏	中京大学総合政策学部長
専門委員	佐藤 健	岐阜大学工学部社会基盤工学科教授
専門委員	根本 祐二	東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻教授
専門委員	藤澤 敏治	名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専攻 材料工学分野教授
専門委員	松原 俊夫	鈴鹿市副市長
専門委員	中村 功	鈴鹿市環境部長
専門委員	舘 哲次	鈴鹿市総務部長

※松原委員は前任者の一見委員を引き継いだものです。

※舘委員は前任者の古川委員、長谷川委員を引き継いだものです。

2 専門委員会の開催経緯

専門委員会を次のとおり開催しました。

審査会の開催経過

日 付	内 容
平成19年1月25日	第1回ＰＦＩ専門委員会 (委員長選出、実施方針(案)に関する審議)
平成19年3月26日	第2回ＰＦＩ専門委員会 (特定事業選定、提案書評価作業の進め方に関する審議)
平成19年5月29日	第3回ＰＦＩ専門委員会 (要求水準書、入札説明書、落札者決定基準等に関する審議)
平成19年11月21日	第4回ＰＦＩ専門委員会 (提案書定量化審査に関する審議)
平成19年11月25日	第5回ＰＦＩ専門委員会 (事業者ヒアリング、最優秀提案の選定に関する審議)
平成20年1月8日	第6回ＰＦＩ専門委員会 (審査講評に関する審議)

3 定量化審査の方法

専門委員会は、落札者決定基準に示される次の方法により、定量化審査を行いました。

(1) 入札価格以外の審査項目の得点化方法

専門委員会は、提案書に記載された内容について、入札説明書及び要求水準書に示す要件を超える部分について、表2に示す「入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点」に基づき、評価に応じて得点を付与する。

なお、入札価格以外の審査項目について、その小項目毎に、表1「入札価格以外の得点化方法」に示す5段階評価により得点を付与することを原則とするが、各専門委員の評価が最終的に分かれた場合は、これらの平均点により得点を付与することもある。平均点による場合、得点は小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

表1 入札価格以外の得点化方法

評価	判断基準	得点化方法
A	当該評価項目において特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中間程度	配点×0.75
C	当該評価項目において優れている	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	当該評価項目において優れているとは認められない	配点×0.00

表2 入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点

審査項目（小項目別）	審査のポイント	配点
1) 設計・建設業務に関する事項		(30点)
ア) リサイクルセンター		(22点)
①処理の確実性	計画施設の処理の確実性において、 i. 処理システム、ii. 生成物の資源化、iii. その他技術等 に関して優れた提案がなされているか。	7点
②施設構造の安定性	計画施設の施設構造の安定性において、 i. 設備の安定性（地震、水害、火災、豪雨等に対し）、 ii. 建築物の安定性（地震、水害、火災、豪雨等に対し）優 れた提案がなされているか。	3点
③処理の安全性	計画施設の安全性において、 i. 設備の安全性、ii. 搬入車（者）に対する安全性、iii. 作業員に対する安全性等に対し優れた提案がなされている か。	4点
④環境対策	計画施設の環境対策において、 i. 環境保全基準（計画施設の公害防止基準）、ii. 景観へ の配慮、iii. 新エネルギーの活用による環境負荷の軽減対策 に関して優れた提案がなされているか。	4点
⑤施工計画	着工から供用開始までの施工計画について、 i. 品質管理・性能確認、ii. 環境管理、iii. 既存施設の稼 働との調整について、優れた提案がなされているか。	3点
⑥見学者対応	見学者への説明等、見学者対応のための設備に対し優れた提 案がなされているか。	1点
イ) 最終処分場		(8点)

①早期安定化対策	計画施設の早期安定化対策において、 i. 空気供給能力、ii. 浸出水集排水能力、iii. その他技術等に関して優れた提案がなされているか。	1 点
②浸出水処理対策	計画施設の浸出水処理対策において、 i. 処理システム、ii. 原水質の変動への対応に関して優れた提案がなされているか。	3 点
③しゃ水対策	計画施設のしゃ水対策において、 i. しゃ水構造、ii. 破損修復方法、iii. 破損または漏水の確認方法に関して優れた提案がなされているか。	2 点
④環境対策	計画施設の環境対策において、 i. 環境保全基準（計画施設の公害防止基準）、ii. 地下水質異常時の対応、iii. 景観への配慮に関して優れた提案がなされているか。	1 点
⑤施工計画	着工から供用開始までの施工計画について、 i. 品質管理・性能確認、ii. 環境管理について、優れた提案がなされているか。	1 点

2) 維持管理・運營業務に関する事項		(20 点)
ア) リサイクルセンター		(15 点)
①受入・受付・運転管理業務	計画施設の受付・処理の安定性において、 i. 受付時間の柔軟性、ii. 受入確認、iii. 前処理の安定性、iv. 搬出入確認等に関して優れた提案がなされているか。	4 点
②維持管理業務	運営期間・管理期間における施設管理の提案について、 i. 施設清掃、ii. 処理システムの維持管理、iii. その他設備の維持管理について、優れた提案がなされているか。	5 点
③情報管理・環境管理業務	運営期間・管理期間における環境対策の提案について、 i. 運営期間・管理期間における計画施設の環境管理基準（測定項目、箇所及び頻度）について、優れた提案がなされているか。	2 点
④生成物の資源化に係る業務	計画施設の資源化の安定性において、 i. 資源化物の質、ii. 資源化物販路の情報提供等に関して優れた提案がなされているか。	2 点
⑤その他関連業務	運営期間・管理期間におけるその他関連業務の提案について、 i. 見学者対応、ii. 市への支援業務、iii. 市等への連絡体制の構築等について、優れた提案がなされているか。	2 点
イ) 最終処分場		(5 点)
①受入・埋立・運転管理業務	運営期間における埋立計画について、 i. 埋立作業の管理について、優れた提案がなされているか。	1 点
②維持管理業務	運営期間・管理期間における施設管理の提案について、 i. 施設清掃、ii. しゃ水工の維持管理、iii. 浸出水処理施設の維持管理、iv. その他設備の維持管理について、優れた提案がなされているか。	2 点
③情報管理・環境管理業務	運営期間・管理期間における環境対策の提案について、 i. 運営期間・管理期間における計画施設の環境管理基準（測定項目、箇所及び頻度）、ii. 運営期間における最終処分場廃止時期の把握に係る対策について、優れた提案がなされているか。	1 点
④既存施設の運営	既存処分場の運営に対し、優れた提案がなされているか。	1 点

3) 事業計画に関する事項		(10点)
①資金調達の確実性	資金調達に関し、予定される金融機関の具体的記述や金融機関との交渉状況等が示されているか	2点
②長期収支計画の安定性	長期収支計画に関し、事業期間全体を通して余裕のある収支計画となっており、その確実性、実効性について優れた提案がなされているか。	2点
③リスク管理方針	事業者が負担する施設の性能リスクや環境保全リスク、事故の発生リスク、その他のリスクについて、追加的な保険の付保等、適切かつ具体的で実現可能と判断される優れた提案がされているか。	3点
④地域や社会への貢献	グループの構成員及び協力企業における地元企業の取扱いについて積極的に連携する提案がなされているか。 地域の人材活用等の地域の活性化について優れた提案がなされているか。	3点

(2) 入札価格の得点化方法

入札価格については、以下の方法で得点を算定する。

- ① 入札参加者中、入札価格から市の税金等収入を減じた額の現在価値（割引率4%）が最小となった提案に対し、配点の満点である40点を付与する。
- ② 他の入札参加者の同現在価値については、最小入札価格の現在価値との差額に対し（1点/8,000万円）の割合で算出し、40点から減じた得点を付与する。得点は小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

(算出例)

Aグループ : 入札価格58億円（入札参加者の中の最低価格）

Bグループ : 入札価格70億円

$$\text{得点} = 40 \text{点} - (70 \text{億円} - 58 \text{億円}) / 8,000 \text{万円} = 25 \text{点}$$

4 審査結果

専門委員会は、㈱ヤマゼングループおよび富士電機水環境システムズ㈱グループから提出された提案書について、落札者決定基準に基づき定量化審査を行いました。

その結果、㈱ヤマゼングループの提案書を最優秀提案として選定しました。

(1) 定量化審査結果

両グループの提案内容について審査した結果は次のとおりです。なお、この点数は、入札価格に関する事項を除き、各委員の採点を平均して算出したものです。

表 4 定量化審査結果一覧表

審査項目	配点	(株)ヤマゼン グループ	富士電機水環境 システムズ (株)グループ
1) 設計・建設業務に関する事項			
ア) リサイクルセンター			
①処理の確実性	7	4.00	6.50
②施設構造の安定性	3	1.18	2.68
③処理の安全性	4	2.57	2.57
④環境対策	4	3.29	3.43
⑤施工計画	3	0.96	0.96
⑥見学者対応	1	0.46	0.86
小計	22	12.46	17.00
イ) 最終処分場			
①早期安定化対策	1	0.82	0.57
②浸出水処理対策	3	1.82	1.61
③しゃ水対策	2	1.79	1.00
④環境対策	1	0.71	0.39
⑤施工計画	1	0.25	0.07
小計	8	5.39	3.64
1) 中計	30	17.85	20.64
2) 維持管理・運營業務に関する事項			
ア) リサイクルセンター			
①受入・受付・運転管理業務	4	3.00	2.00
②維持管理業務	5	3.39	2.68
③情報管理・環境管理業務	2	0.93	0.57
④生成物の資源化に係る業務	2	1.14	0.50
⑤その他関連業務	2	1.07	1.57
小計	15	9.53	7.32
イ) 最終処分場			
①受入・埋立・運転管理業務	1	0.54	0.57
②維持管理業務	2	0.93	1.07
③情報管理・環境管理業務	1	0.68	0.82
④既存施設の運営	1	0.46	0.43
小計	5	2.61	2.89
2) 中計	20	12.14	10.21
3) 事業計画に関する事項			
①資金調達の確実性	2	1.00	1.50
②長期収支計画の安定性	2	1.79	1.07
③リスク管理方針	3	1.61	1.61
④地域や社会への貢献	3	2.25	2.04
3) 中計	10	6.65	6.22
4) 入札価格に関する事項	40	40.00	36.08
得点合計	100	76.64	73.15

(2) 各審査項目の講評

各審査項目において、専門委員会が主に評価した事項を以下に示します。なお、これは、必ずしも全委員が評価したものとは限りません。

審査項目		(株)ヤマゼングループ	富士電機水環境システムズ(株)グループ
1 設計・建設業務に関する事項	リサイクルセンター	① 処理の確実性	・受入廃棄物及び搬出する資源化物及び廃棄物の貯留量について、要求水準書を上回る提案がされている。 ・採用設備について効果的な提案がされている。 ・生成物の品質のチェック方法について効果的な提案がされている。 ・生成物の資源化方策について効果的な提案がされている。
		② 施設構造の安定性	・地震に対する設備の安全性について効果的な提案がされている。 ・地震に対する建築物の安全性について要求水準書を上回る提案がされている。 ・火災に対する建築物の安全性について、効果的な提案がされている。
		③ 処理の安全性	・防犯対策について効果的な提案がされている。 ・火災対策について効果的な提案がされている。 ・転落防止のための効果的な提案がされている。 ・火災対策について効果的な提案がされている。 ・転落防止のための効果的な提案がされている。
		④ 環境対策	・臭気対策について効果的な提案がされている。 ・景観への配慮について効果的な提案がされている。 ・環境負荷の軽減対策について多数の効果的な提案がされている。 ・臭気対策について具体的な効果的な提案がされている。 ・景観への配慮について具体的な効果的な提案がされている。 ・環境負荷の軽減対策について効果的な提案がされている。
		⑤ 施工計画	・品質の確認方法について効果的な提案がされている。 ・品質の確認方法について効果的な提案がされている。
		⑥ 見学者対応	・コンセプト及び見学者ルートのゾーニングについて効果的な提案がされている。 ・コンセプト、見学者への説明方法、及び説明機材について、効果的な提案がされている。

審査項目			(株)ヤマゼングループ	富士電機水環境システムズ(株)グループ
	最終処分場	① 早期安定化対策	空気供給能力及び浸出水集排水能力について浸出水集排水管及び底部構造に効果的な提案がされている。	空気供給能力及び浸出水集排水能力について浸出水集排水管に効果的な提案がされている。
		② 浸出水処理対策	原水質の変動に対する情報管理について効果的な提案がされている。	浸出水の管理目標について効果的な提案がされている。
		③ しゃ水対策	- 底部、法面について下地対策に効果的な提案がされている。 - しゃ水工の破損防止について効果的な提案がされている。	- 底面の下地対策について効果的な提案がされている。 - 破損修復方法について効果的な提案がされている。
		④ 環境対策	- 騒音について効果的な提案がされている。 - 地下水水質異常時の対応について効果的な提案がされている。	地下水水質異常時の対応について効果的な提案がされている。
		⑤ 施工計画	周辺住民・環境への配慮について効果的な提案がされている。	特に効果的な提案がみられない。
2 維持管理・運営業務に関する事項	リサイクルセンター	① 受入・受付・運転管理業務	- 受入確認の方法について効果的な提案がされている。 - 受入データの活用について効果的な提案がされている。 - 搬出入に配慮した車両動線計画及び施設配置計画について、効果的な提案がされている。 - 誘導計画について、効果的な提案がされている。	- 全量確認の方法について効果的な提案がされている。 - 誘導計画について、効果的な提案がされている。 - 搬出物の確認方法について、具体的な提案がされている。
		② 維持管理業務	- 施設の清掃設備について具体的な提案がされている。 - 破碎設備の構造及び維持管理について効果的な提案がされている。 - 部品在庫の管理方法について効果的な提案がされている。	- 施設の清掃方法について具体的な提案がされている。 - 突発事故への対処方法について効果的な提案がされている。
		③ 情報管理・環境管理業務	情報管理システムのトラブル回避に関する有効な提案がされている。	要求水準書を上回る公害防止基準が提案されている。
		④ 生成物の資源化に係る業務	- 搬入廃棄物の分別徹底のための効果的な提案がされている。 - 再資源化の情報提供のための効果的な提案がされている。	特に効果的な提案がみられない。

審査項目			(株)ヤマゼングループ	富士電機水環境システムズ(株)グループ
最終処分場		⑤その他関連業務	・災害発生に備える対策について、効果的な提案がされている。 ・災害発生時の対応について効果的な提案がされている。	・見学者説明の実施方法について効果的な提案がされている。 ・災害発生に関する効果的な提案がされている。 ・地元への配慮及び市への支援業務内容について効果的な提案がされている。
		①受入・埋立・運転管理業務	・遮水工の保護に配慮した埋立方法が提案されている。 ・搬入者の誘導等について効果的な提案がされている。 ・埋立作業に関してリサイクルセンターとの効果的な連携が提案されている。	・定期的な管理、緊急時等の対応について効果的な提案がされている。 ・展開検査の活用について効果的な提案がされている。 ・不適物の搬入抑制について効果的な提案がされている。
		②維持管理業務	・グループ企業等による効果的な清掃の提案がされている。 ・漏水検知異常時の対応について効果的な提案がされている。 ・浸出水集排水管の点検・清掃について、具体的かつ効果的な提案がされている。	・植栽管理について具体的かつ効果的な提案がされている。 ・遮水シートの品質管理、破損修復について効果的な提案がされている。 ・突発故障への対応について効果的な提案がされている。
		③情報管理・環境管理業務	・要求水準書を上回る環境管理基準の提案がされている。 ・処分場廃止時期の把握に関し、各種モニタリングデータの解析や維持管理コスト算定等について効果的な提案がされている。	・要求水準書を上回る環境管理基準の提案がされている。 ・処分場廃止時期の把握に関し、効果的なモニタリング方法の提案がされている。 ・残容量の把握に関し、埋立の進捗状況に配慮した具体的な提案がされている。
		④既存施設の運営	・最終覆土方法について効果的な提案がされている。 ・既存処分場の見学方法について効果的な提案がされている。	・引継ぎ時の対応について具体的な提案がされている。 ・沈下状況の把握について具体的な提案がされている。
3 事業計画に関する事項		①資金調達の確実性	・三菱東京UFJ銀行をリードアレンジャーとする協調融資団から、プロジェクトファイナンスにより調達することを明記している。 ・三菱東京UFJ銀行の融資確約書が添付され、融資銀行団の組成に関する協議を速やかに進めることが確約されている。	・地域事情に精通している百五銀行をファイナンスアレンジャーとするシンジケートから、プロジェクトファイナンスにより調達することを明記している。 ・百五銀行の融資確約書が添付され、融資の組成に関する必要な手続きを速やかに進めることが確約されている。

審査項目		(株)ヤマゼングループ	富士電機水環境システムズ(株)グループ
	② 長期収支計画の安定性	・ E I R Rについて一定の水準を確保している。 ・ 事業期間に亘って施設整備費の一定割合以上の余裕資金をプールする。 ・ 配当は事業期間終了時まで実施しない。 ・ 不測の事態が発生した場合にも速やかに対応するための株主劣後ローンを設定している。	・ E I R Rについて一定の水準を確保している。 ・ 初期投資への充当とともに内部留保を行うために劣後ローンを実行する。 ・ リスクの顕在化時には配当を制限する。 ・ さらに資金不足となった場合は、追加劣後融資を設定している。
	③ リスク管理方針	・ P F Iの実務経験が豊富な財務監理・法務アドバイザー・リスクコンサルタント等、外部専門家による S P Cのサポート体制の充実を図ることとしている。 ・ セルフモニタリング委員会（年1回開催）を組成し、内部モニタリングを実施することとしている。 ・ 運営期間中の施設賠償責任保険の加入を提案している。	・ 実務経験が豊富な弁護士、税理士、公認会計士、リスクアドバイザー等、外部専門家による S P Cのサポート体制の充実を図ることとしている。 ・ 代表企業自らの監査基準に基づくセルフモニタリングを実施することとしている。 ・ 運営期間中の総合賠償責任保険の加入を提案している。
	④ 地域や社会への貢献	・ 建設段階、運営段階を通じて、地元企業への発注を優先する。 ・ 維持管理・運営業務は最低限必要な出向者を構成企業からとし、その他の職員は地元雇用を想定し、90%の地元雇用率を目標とする。 ・ 市民参加型のリサイクルセンター環境フェスティバルを開催する。 ・ 地域防災について全面的に協力する。 ・ 地元のイベントへの積極的な参加とともに、ホームページにより本事業の紹介、地域情報の発信を行うこととしている。	・ 建設工事においては地元企業への発注を優先する。 ・ 構成員に地元企業が参画している。 ・ 維持管理・運営業務を担う中心的人材を、採用した地元人材から育成していく。 ・ 代表企業の市内工場の全従業員に対し、ごみ処理に対する啓蒙、教育を実施する。
4) 入札価格に関する事項	入札参加グループの入札価格（現在価値換算額）	6,996,530 千円	7,309,734 千円

※現在価値とは、想定される期間の総費用に一定の割引率（４％）を乗じて、発生時期の異なる費用を同一の貨幣価値の下で比較可能とするものです。

5 総評

本事業の総合評価一般競争入札に参加した２グループの提案は、いずれも、本事業の目的および各業務の内容を踏まえたうえで、市が要求する水準を上回る優れた提案内容でした。両グループにおいては、提案書の作成に多大な労力を費やされたものと推察でき深く感謝します。

鈴鹿市不燃物リサイクルセンター２期事業 P F I 専門委員会が実施する定量化審査においては、それぞれの評価項目において、各専門委員の平均点を付与することとしました。

㈱ヤマゼングループの提案書においては、リサイクルセンターの「環境対策」、最終処分場の「早期安定化対策」、「しゃ水対策」において優れた提案が行われるとともに、価格の抑制も実現されていました。一方、富士電機水環境システムズ㈱グループの提案書においては、リサイクルセンターにおける「処理の確実性」、「施設構造の安定性」、「環境対策」、「見学者対応」、最終処分場の「情報管理・環境管理業務」において優れた提案が行われました。

いずれの項目においても提案内容にそれぞれ特色があり、各専門委員の意見が分かれるように難しい審査となりましたが、予め公表した落札者決定基準に基づく慎重な審査を行った結果、㈱ヤマゼングループによる提案を最優秀提案として選定しました。

今後、市による落札者決定を経て、事業契約を締結し、事業を実施していくこととなります。その際には、P F I 事業として公共サービスのさらなる向上のため、㈱ヤマゼングループに対しては、専門委員会として次の点について配慮を期待します。

- ①冬季の強い季節風に対する防風対策
- ②純度・回収率の向上
- ③提案書記載の頻度・回数具体化
- ④市民の利便性への配慮